

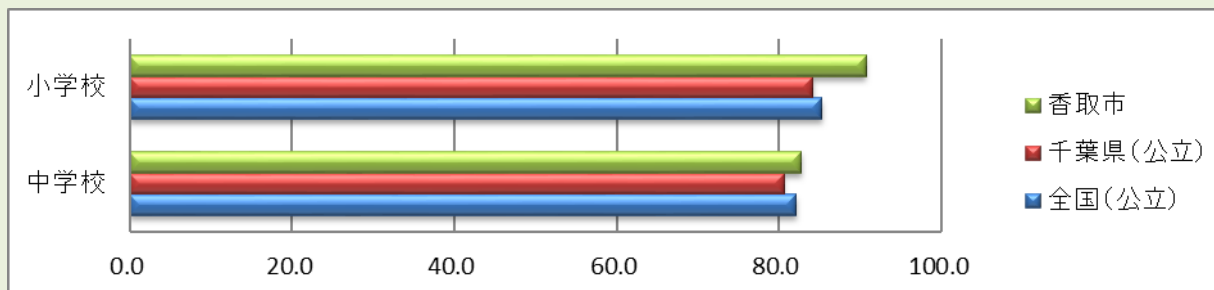
7 生活習慣や学習習慣等について

児童・生徒質問紙から

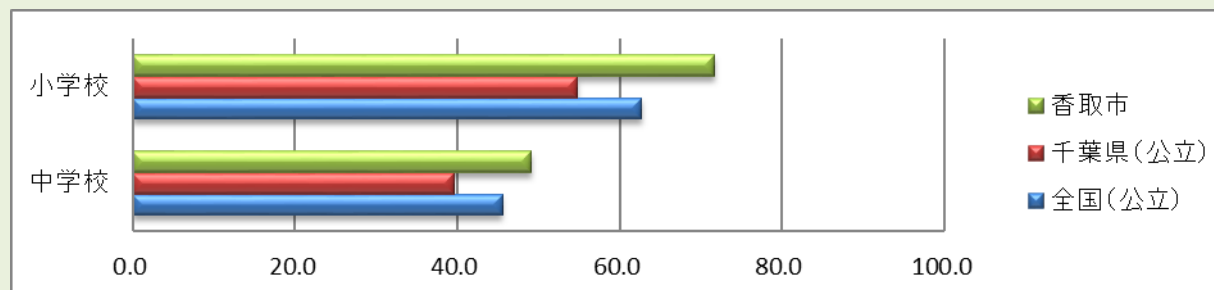
※児童・生徒質問紙から一部を抜粋

※数値は肯定的な回答をした児童・生徒の割合（％）

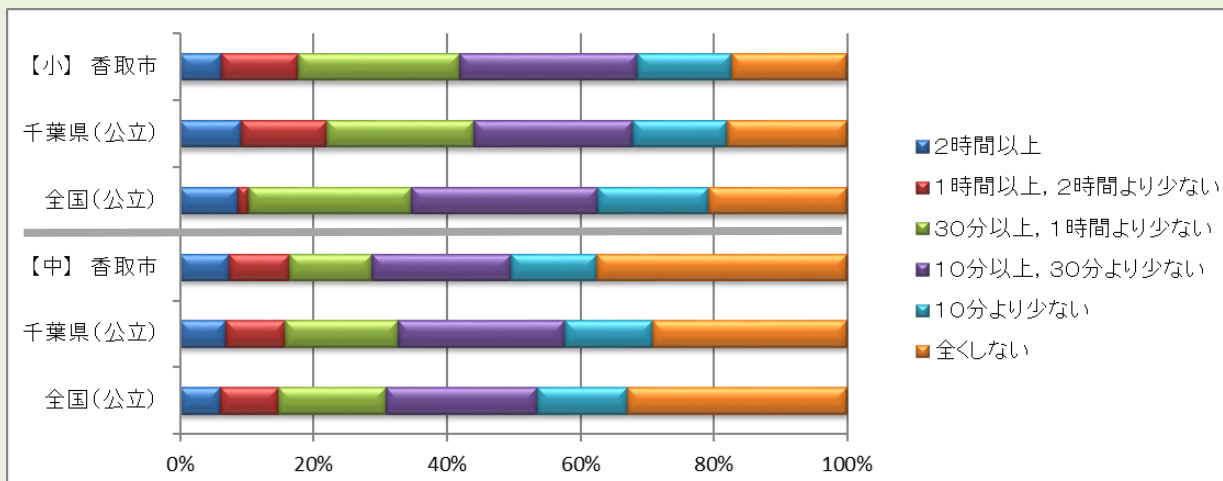
○ 先生は、あなたのよいところを認めてくれていますか



○ 今住んでいる地域の行事に参加していますか

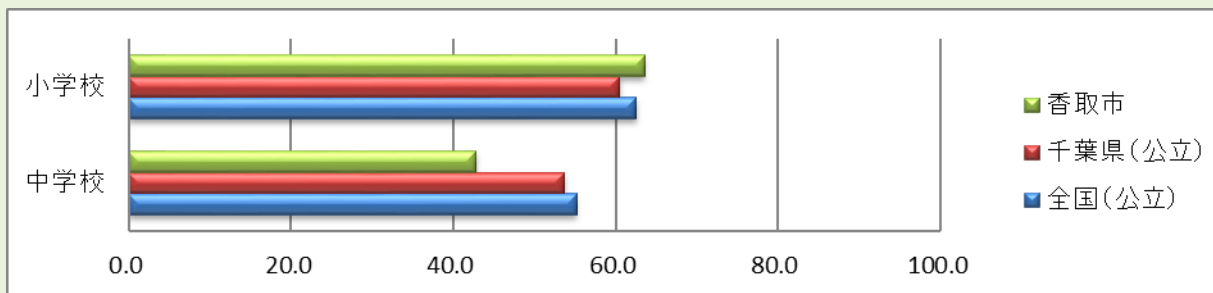


○ 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、読書を読みますか（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）

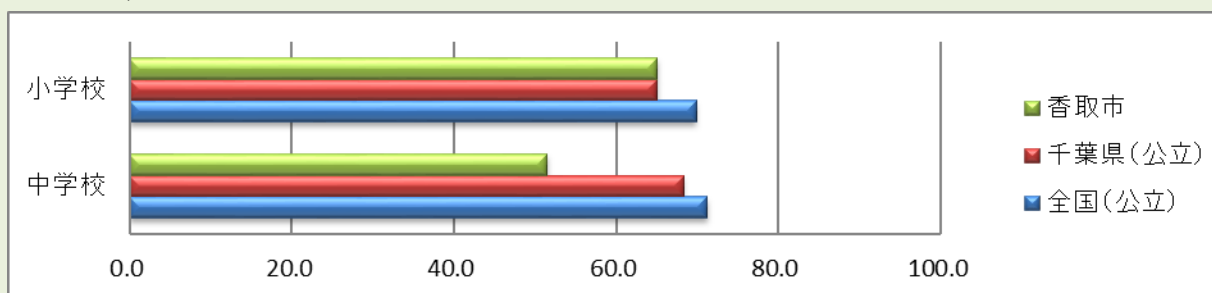


小学校・中学校ともに「先生は自分のよいところを認めてくれている」「地域の行事に参加している」という設問に対し、肯定的に答えている割合が、昨年度に続き、県や全国を上回っている。家庭での読書については、学校の授業以外に読書をしている割合が80%を超えており、短い時間でも家庭で読書に取り組む習慣が身に付いていることが分かる。中学校は、全くしないと答えた生徒が40%近くになり、読書への取組について課題が見られる。

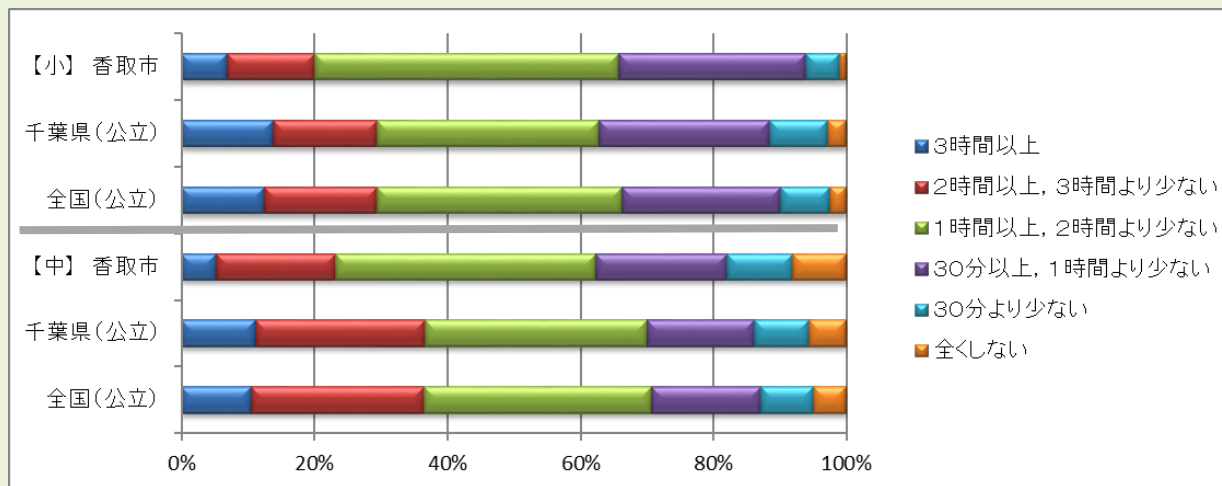
○ 家で、学校の授業の予習・復習をしていますか



○ 家で予習・復習やテスト勉強などの自学自習において、教科書を使いながら学習していますか



○ 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む）



「家で、学校の授業の予習・復習をしている」という設問に対して、小学校の割合は全国とほぼ同程度であるが、中学校の割合は県や全国を下回り課題が見られる。「家庭学習で、教科書を使いながら学習している」という設問に対して、小学校・中学校ともに全国を下回っている。特に中学校において差が顕著に見られる。全国の傾向として、家庭学習へ小学校・中学校ともに教科書を積極的に活用していることが分かる。家庭学習への取り組み方の参考としたい。

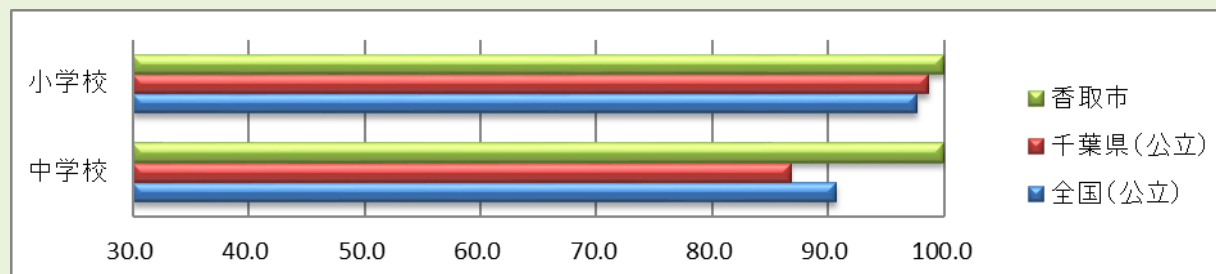
家庭学習における1日当たりの時間に関する設問に対して、家庭で1時間以上勉強をする割合が、小学校は全国とほぼ同程度であるが、中学校は県と全国を下回った。また、小学校・中学校ともに2時間以上取り組んでいる割合は、県や全国を下回っている。

学校質問紙から

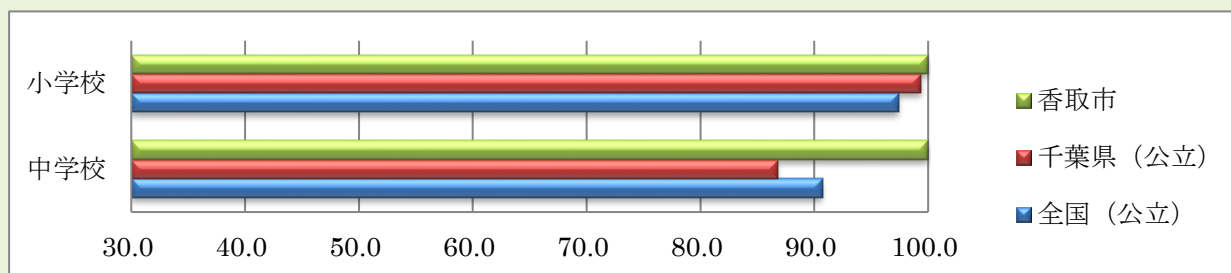
※学校質問紙から一部を抜粋

※数値は肯定的な回答をした学校の割合 (%)

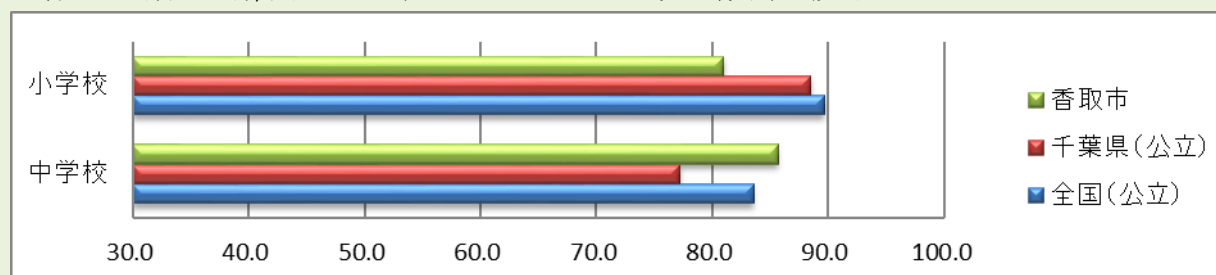
- 保護者や地域の人が学校の美化, 登下校の見守り, 学習・部活動支援, 放課後支援, 学校行事の運営などの活動に参加していますか



- 言語活動について, 国語科だけではなく, 各教科, 道徳, 総合的な学習の時間及び特別活動を通じて, 学校全体として取り組んでいますか



- 調査対象学年の児童・生徒に対して, 前年度までに, 各教科で身に付けたことを, 様々な課題の解決に生かすことができるような機会を設けましたか



「保護者や地域の人が学校の美化, 登下校の見守り, 学習・部活動支援, 放課後支援, 学校行事の運営などの活動に参加している」という設問に対して, 小学校・中学校の割合がともに県や全国を上回っている。保護者や地域の人々が学校に対して協力的な姿勢であることが分かる。

言語活動については, 小学校・中学校ともに, 国語科だけではなく各教科を通じて学校全体で取り組み, 言語能力の向上に向けて重点的に取り組んでいることが分かる。また, 学習で身に付けたことを様々な問題解決に生かす機会を設け, 学習の有用性を感じさせる取組に関しては, 中学校が県や全国を上回っており, 小学校では課題が見られる。